

**世界情勢と主の回復に関する時機を得た言葉#2神の御座のビジョン、世界情勢の背後にある霊的光景、そして神の行政の中心としてのキリストを見る** 7/27-8/2

**OL Summary:**(御言葉は朝毎の食物を使う)

**I. 私たちは、神の御座が全宇宙の神の行政の中心であるという霊的ビジョンを見る必要があります:** **A.** 神は主権ある方として、神が求めているものを、神の心の願いにしたがって、また神の永遠のエコノミーにしたがって完成する全き能力を持っています。 **B.** 御座の上の神は、背後であらゆる人とあらゆる事を支配しています: 世界情勢に関するあらゆる事は、御座の上で決定されます/神の御座の支配の外では、何事も起こり得ません。 **C.** 啓示録は神の行政についての書であり、神聖な行政のための神の御座を明らかにしています: 啓示録4章と5章の御座は、神聖な権威の御座です/外面的には、御座は目に見えず、人によって認識されないものですが、実は、御座は背後で、あらゆる人とあらゆる事を支配しています。 **D.** ダニエル書は、この世のすべての王と王国が神の行政の下にあることを見せています: 人類のすべての統治は、ニムロデから反キリストに至るまで、天の神による天の支配の下にありましたし、またこれからもあり続けます/神がネブカデネザルに知らせたのは、彼が無であったということと、大能の神、人の王国の支配者、王国を意図するままだれにでも与える方がすべてであるということです/世界情勢はすべて、天の神による天の支配の下にあります。 **E.** 地上における人類のすべての統治に対する、天の神による天の支配は、神の永遠のエコノミーと符合します。神の永遠のエコノミーとは、キリストが旧創造を終結させ、新創造を発芽させて、人類の統治の集大成を砕き粉碎し、神の永遠の王国を確立することです。 **II. ダニエル10章は、世界情勢の背後にある霊的光景のビジョンを提示します:** **A.** 霊的世界では、キリストが首位である方です。ですから、10章では、彼が最初に言及されています: 神の行動の中心性と普遍性である卓越したキリストは、ひとりの人としてダニエルに現れて、彼に評価させ、彼を慰め、励まし、期待させ、堅固にしました/ダニエルの見たキリストは、尊く、価値があり、全体的であり、完全です: エホバが人と成った方として、キリストは神の行動の中心性と普遍性であって、神のエコノミーを完成します/祭司として、キリストは私たちが顧みています。王として、キリストは私たちが支配しています/キリストはダニエルに対して、彼の尊さと威厳の中で現れ、人を照らすための彼の輝く明るさの中で現れ、探り裁くための彼の照らす眼光の中で現れました/キリストは、彼の働きと行動の輝きの中で現れ、また人を裁くための彼の強い語りかけの中で現れました。 **B.** ダニエル10章における霊的光景は、目に見えない霊的戦いに従事している善良な霊と邪悪な霊を含んでいます: ダニエルが祈っていた時、空中において霊的闘争が二つの霊の間で進行していました。一方はサタンに属し、もう一方は神に属します/光景の背後で、霊的闘争、人の目で見ることのできない闘争が進行していることを、私たちが見ることは極めて重要です。 **C.** これらの闘争が人類の政権の間で進行しているとき、神がその背後で世界情勢を管理しています。

**III. キリストは、神の永遠のエコノミーにしたがった神の行政の中心です:** **A.** 昇天の中のキリストは、すでに御座に着いており、神の行政、すなわち、神の統治上の管理を執行します: 御座に座している方は、神であるだけでなく、人でもあります。彼は、神・人、人・神、神と人とのミングリングです/主イエスが十字架につけられ葬られた後、神は彼を復活させ、彼をご自身の右に座らせ、彼を全宇宙の主としました。 **B.** 御座に着いているキリスト、すなわち、神の宇宙的な統治における天的な行政執行者は、ふさわしい獅子・小羊、勝利を得た贖い主です: 獅子として、彼は敵サタンに対抗する戦士です。小羊として、彼は贖い主です/キリストは、サタンの反逆と人の墮落という問題を解決したので、神のエコノミーの巻物を開くのにふさわしいです/小羊、贖い主、私たちの罪のために十字架上でほふられた方は、今や御座の上で、全宇宙に対する神の行政を執行しています/私たちが認識する必要があるのは、宇宙の主がひとりの人、神・人、人・神であるということです。 **C.** 昇天し御座に着いたことにおいて、キリストは地上の諸王の支配者です: キリストが諸王の支配者になることは、彼が地上の支配者たちをはるかに超えていることを意味します/地上の支配者たちは、真の支配者ではありません。キリスト、王の王、主の主が、真の支配者です/キリストは、神の御座の前で燃えている神の七つの霊によって、地上の諸王の支配者として、神の行政を執行しています: この世のすべての支配者は、七つの霊の炎の下にあります/世界情勢と国際情勢は、七つの火のともし火(神の七つの霊)の燃える炎の下にあります/私たちは認識する必要がありますが、神の七つの霊が御座の前で燃えていることは、諸召会と関係があるだけでなく、諸召会のための世界情勢とも関係があります。

**召会のお知らせと交わり:** コロナウイルスの第二波に対して、神戸に在る教会は以下の対策を立てました。

1. 各グループの集会は 15 名以上にならないようにする(ネット参加者は含まない)。
2. 主日のランチ等、皆で集まることは原則的に行いません。例外的に行う場合は、10 人以下で、フィジカルディスタンス(1~2m)を保つ。
3. 満員の公共交通機関は必ず避ける。可能な範囲で公共交通機関は避けて、車を使用する。
4. 他府県からは、できるだけネットで参加する。
5. 体調不良の方はネットで参加する。
6. 免疫力を高めるために、早寝早起きし、栄養を取る。また、熱中症を避けるために水分補給を充分する。
7. プール、温泉など感染しやすい場所に行かない。
8. どのような場合でも必ず三密を避け、手洗い、消毒、マスク使用を継続する。
9. 周りで感染者が出た場合、隠さずに地区の奉仕者に報告する。濃厚接触者あるいは濃厚接触の可能性が高い人は、10 日間兄弟姉妹との交わりをネットで行う。
10. 福音ピラの受け取りが非常に良いです。これはコロナの感染拡大で人が無力感を感じているからです。コロナウイルスの青白い馬は福音の白い馬を加速させます。
11. 兄弟姉妹、駅前福音/路上福音を再開しましょう! 王国の福音を神戸/西宮市民に伝えましょう。

## Crucial Point(1): 霊の中で神の御座のビジョンを見る

啓4:2 直ちに、私は霊の中にいた。すると見よ、御座が天に据えられていて、その御座に座している方がおられた。

OL1: 私たちは、神の御座が全宇宙の神の行政の中心であるという霊的ビジョンを見る必要があります。OL2: 御座の上の神は、背後であらゆる人とあらゆる事を支配しています。世界情勢に関するあらゆる事は、御座の上で決定されます。神の御座の支配の外では、何事も起こり得ません。OL3: 地上における人類のすべての統治に対する、天の神による天の支配は、神の永遠のエコノミーと符合します。神の永遠のエコノミーとは、キリストが旧創造を終結させ、新創造を発芽させて、人類の統治の集大成を砕き粉碎し、神の永遠の王国を確立することです。

ダニエル書は、この世のすべての王と王国が神の行政の下にあることを見せています。ネブカデネザルの下でのバビロン帝国の状態を考えてください。まず、ネブカデネザルは彼の父と共同の摂政となり、父と共に治めました。彼はそのような共同の摂政として、紀元前 606 年にエルサレムの都を滅ぼしました。そして約紀元前 604 年に彼は王となり、紀元前 561 年まで治めました。最終的に、彼は息子に取って代われ、次に孫のベルシャザルに取って代われました。ダニエル 5 章におけるベルシャザルの淫蕩は神に対する侮辱であり、ベルシャザルは紀元前 538 年に殺害されました。その時バビロン帝国は終焉を迎え、メデア人ダリヨスが六十二歳の時、王国を受けました。ダリヨスはクロスに従属する王でした。紀元前 536 年に、クロスは布告を發布し、イスラエルの捕囚の民を解放してユダに帰還させ、こうして神がイスラエル人にバビロンにとどまるように割り当てた七十年を終わらせたのです。ですから、神がバビロン帝国を用いたのは、腐敗し敗北した選民を捕囚へともたすためでした。彼らの捕囚の七十年後、神がメデアとペルシャを一つにしたのは、バビロン帝国を終わらせ、神の民をバビロンの捕囚から解放するためでした。これは、いかにすべての王と王国が神の行政の下にあるかの例証です。

神の天的な支配の下で、すべてが共に働いて私たちの益となっています。これは特に、私たちの個人の宇宙における事柄についてそうです。私たちの宇宙は、私たち自身、私たちの家族、召会を含んでいます。私たちの宇宙において日ごとに多くの事が起こるのは、キリストを首位とするためです。私たちはこれを認識し、神の天的な支配に服する必要があります。ダニエル 4:26 でダニエルはネブカデネザルに言いました、「天が支配するのをあなたが知るようになれば、あなたの王国はあなたに確保されるでしょう」。支配するのは天であって、ネブカデネザルでも、クロスでも、アレキサンダー大王でも、病でも、騒動でも、反逆でもありません。地は天の行政の支配の下にあります。天は私たちのために支配し、キリストは私たちのためです。さらに、私たちはキリストのために神の天的な支配の下にあります。天的な支配の目的は、神の選民を成就して、キリストが首位となり、彼が第一(中心性)とすべて(普遍性)となることです。

### 適用: 新人及び青少年・大学生編

世界情勢を理解するために、あなたはまず自分の霊の中で神の御座のビジョンを見てください。あなたの霊

は神の行動を認識し、それに応答するための唯一の器官です。ですから集会で賛美する時、御言葉を祈り読む時、祈る時、神の言葉を語る時、必ず主の御名を叫び、霊を訓練してください。

1) 霊の活用は、霊、魂、体に益がある: 7月11日(土)に余力美恵子姉妹(87歳)が、愛媛県松前町(まさき町。松山市の手前)から神戸に引っ越して来ました。6月12日に松山で大きな手術を受けて、2週間の入院の後、2週間の便秘と不眠が続き、悩まされていました。しかし、驚いたことに神戸の本山の余力家に到着するとすぐに便秘が治り、その晩から毎日眠れるようになりました。魂の中に安息がないので、体の不調を生じ、体の不調は更に魂に不安を与える負のスパイラルに陥っていました。美恵子姉妹は神戸に来て、度々、主の御名を呼び、祈り、聖書を読み、兄弟姉妹と集会するようになり、先ず霊が強くなりました。増強された霊は魂に安息を与え、安息した魂は体にも良い影響があり、安心して眠れるようになり、正しい循環に入っています。

新人や若者の皆さんも、毎日、霊を活用して、主の御名を呼び求め、主の御言葉を祈り読みしてください。霊を活用すれば、あなたの霊、魂、体は守られます。そうすれば、あなたの学業や職業に必ず良い影響があります。

2) 霊の活用は、世界情勢を支配する神の御座のビジョンを見ることができるようになる: 御座の上の神は、背後であらゆる人とあらゆる事を支配しています。世界情勢に関するあらゆる事は、御座の上で決定されます。神の御座の支配の外では、何事も起こり得ません。バビロン帝国の王ネブカデネザルは墮落したイスラエル人を捕囚として70年間バビロンに連れて行き、懲らしめるために用いられました。しかし、クロス王に従属するダリヨス王によりバビロンが終焉したのは、バビロンの用途が終わり、次の神の目的であるイスラエルが帰還するためです。このために、クロス王は起こされました。このペルシャのクロス王がイスラエル人の帰還と神の家の再建を布告したのです。このように見ると世界情勢の目的は神のエコノミーの遂行のためです。主役はキリストと召会であり、世界情勢は主役を助ける脇役です。コロナ情勢や国々の間の闘争は、あなたを前進させるために支配する神のもとで起こっています。あなたはこの事を理解し、ダニエルのように霊の中で祈り、神に応答する必要があります。

コロナの影響で夏休みが2週間になり、学校生活も様々な変化が強いられています。これはあなたが若い時から急激な変化に対する対応力を主の中で学ぶチャンスです。例えば、あなたが将来就職して会社で働くようになると、世界中の競合会社との競争になるので、急激な変化が様々な所から起こります。したがって、変化に対する対応力が重要になります。

祈り: 「おお主イエスよ、私は神の御座を見るべきです。世界情勢のあらゆることは御座の決定に従っています。私も御座に服することを学びます。私の個人の宇宙においても、コロナによる急激な変化があります。このような時環境の変化に戸惑い、文句を言うのではなく、主に依り頼み、変化に対応することを学びます。柔軟性を持って変化に対応する力は将来私が大人になった時に、形式主義的になり、急激な変化に対応できないことから救われるためです。アーメン!」

**Crucial Point(2):** 霊の中で祈り、世界情勢の背後の霊的世界を見る。霊的世界において、先ずキリストが首位であることを見て力づけられる。それから霊的戦いを戦う

ダニエル 10:2 そのころ、私、ダニエルは三週間、嘆き悲しんでいた。5-6 目を上げて見ると、見よ、ひとりの人がいて、亜麻布をまとい、腰にはウパズの純金の帯を締めていた。彼の体は緑柱石のようであり、彼の顔の外観はいなずまのようであり、彼の目は火のたいまつのようにあり、彼の腕と彼の足は磨かれた青銅の輝きのようであり、彼の言葉の声は群衆の声のようであった。12-13 彼は私に言った、「恐れてはなりません。ダニエル、あなたが心を定めてこの事を理解しようとし…た初めの日から、あなたの言葉(祈り)は聞かれているからです。私は、あなたの言葉のゆえに来たのです。しかし、ペルシャの王国の君が二十一日間、私に立ちちはだかった。

**OL1:**ダニエル10章は、世界情勢の背後にある霊的光景のビジョンを提示します。霊的世界では、キリストが首位である方です。**OL2:**ダニエル10章における霊的光景は、目に見えない霊的戦いに従事している善良な霊と邪悪な霊を含んでいます。

**OL3:**これらの闘争が人類の政権の間で進行しているとき、神がその背後で世界情勢を管理しています。

ダニエル 10:2~11:1 は、宇宙における光景—物質の世界の背後にある霊的世界を私たちに見せています。…地上の人ダニエルは、イスラエルの将来、運命を理解しようと心に決めました。彼はこれを二十一日間、行ないました。この二十一日の後、ダニエルは 10:4~9 で特別なビジョンを見ました。地上での神の行動の中心性と普遍性である卓越したキリストは、ダニエルに現れて、彼に評価させ、彼を慰め、励まし、期待させ、堅固にしました。

イスラエルの運命についてのビジョンがダニエルに明らかにされる前、彼は物質の光景の背後にある霊的光景のビジョンが与えられました。この霊的光景の中でキリストは首位です。この光景はまた、目に見えない霊的戦いに従事している善良な霊と邪悪な霊を含んでいます。

このキリストのビジョンの後、一人の御使いが来て、物質の世界の背後にある事柄についてダニエルに告げました。彼はダニエルに、彼自身がペルシャ王国の君(反逆の邪悪な霊)と戦っていると告げました。そしてダニエルに、別の邪悪な霊、ギリシャ(ヤバン)の君がいることが告げられました。また御使いの長ミカエルがおり、彼はイスラエルのために戦う君でした。少なくとも四つの霊がここで扱われています。

私たちはダニエル5章で、ベルシャザルがどのように淫蕩にふけていたか、またどのように同じ夜メデア人ダリヨスが来て彼を打ち破り、殺したのかを見ました。私たちはダリヨスのために戦う霊があったことを見ませんでした。ダニエル 11:1 は言います、「私はメデア人ダリヨスの第一年に、立ち上がって彼を支え、力づけました」。ダリヨスはたとえ老人であったとしても強かったのです。なぜならこの天の御使いが立ち上がって彼を支え、彼を力づけたからです。御使いがダリヨスを力づけてバビロン人を打ち破ったのは、神からのバビロン帝国の使命が完了していたからです。ベルシャザルの死をもって、バビロン帝国はメド・ペルシャ帝国となり、神のために別の使命を遂行しました。

**適用: 奉仕者編**

ダニエルは祈っていたので、物質の世界の背後の霊的世界のビジョンを見ることができました。霊的世界で最初に見えるのは、キリストが地上での神の行動において首位であり、中心性と普遍性であることです。霊的世界において、神・人であるキリストが首位であるビジョンの後、霊的戦いのビジョンがあります。この事は、あなたがキリストの卓越性を見なければ、サタンに敵対して戦うことはできないという事です。あなたはキリストの卓越性を見て、主の中で力づけられて初めて霊的戦いを戦うことができます。

ダニエル 10:19 そして、彼は言った、「尊ばれる人よ、恐れてはならない。平安があなたにあるように。強くありなさい。そうだ、強くありなさい」。彼が私に語った時、私は力を受けて言った、「主よ、語ってください。あなたは私を力づけてくださったからです」。エペソ6:10 最後に、主の中で、また彼の力強い大能の中で力づけられなさい。11 神のすべての武具を身に着けなさい。悪魔の策略に敵対して立つことができるためです。12 というのは、私たちの格闘は血肉に敵対するものではなく、支配者たちに、権威者たちに、この暗やみの世の主権者たちに、天上にいるあの悪の霊の勢力に、敵対するものだからです。13 こういうわけで、神のすべての武具を取りなさい。それは、あなたがたが邪悪な日にあって抵抗することができ、またすべてのことをやり抜いた後も、なお立つことができるためです。

パウロがエペソ6:10~20の霊的戦いについて書いている時、ダニエル書10章を考えていたはずですが。ベルシャザルがどのように淫蕩にふけていたか、またどのように同じ夜メデア人ダリヨスが来て彼を打ち破り、殺したのかを見ました。これらのことの背後の霊的世界で、邪悪な天使と神の天使との間に激しい戦いがありました。6:17 その霊である神の言葉を、18 すべての祈りと願い求めによって受け取りなさい。どんな時にも霊の中で祈り、すべての聖徒のために根気と願い求めの限りを尽くし、このために目を覚ましていなさい。19 また、私のためにも祈ってください。それは、私が口を開く時、言が私に与えられ、福音の奥義を大胆に告げ知らせることができるためです。20 この福音のために、私は鎖につながれている大使ですが、鎖につながれていても、語るべきときには大胆に語れるよう、祈ってください。

18~20節に4回、祈りが述べられています。18節の最初の祈りは、御言葉の祈り読みであり、次は聖徒たちのためのとりなしの祈りです。19と20節は福音の奥義の告げ知らせのための祈りです。あなたもこれら3種類の祈り、御言葉の祈り読み、聖徒たちのためのとりなしの祈り、福音の宣べ伝えのための祈りを実行してください。ダニエルが祈りによって、イスラエルの帰還と宮の再建の動きに協力したように、あなたも今日のダニエルとなり、祈りによって神と同労してください。祈り:「おお主イエスよ、私はダニエルのように物質の世界の背後にある霊的世界のビジョンを見て、祈りにおいて主と同労します。時を贖い、御言葉を祈り読みし、聖徒たちのためのとりなしの祈りをし、福音のために祈ります。主の日は近いので、ダニエルのように祈りによって時代を転換させます。アーメン!」

**Crucial Point(3):** 七倍の霊によって見つめられ、探られて、自分の隠れた罪を告白する。その後、七倍の霊によって力づけられて、福音の白い馬を加速させる

啓5:6 私はまた、御座と四つの生き物の間、長老たちの間に、ほふられたばかりのような小羊が立っているのを見た。それには…七つの目があった。それは全地に遣わされた神の七つの霊である。

1:4-5 恵みと平安があなたにたにあるように、今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から、また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように。

**OL1:**キリストは、神の永遠のエコノミーにしたがった神の行政の中心です。御座に座している方は、神であるだけでなく、人でもあります。彼は、神・人、人・神、神と人とのミングリングです。**OL2:**御座に着いているキリスト、すなわち、神の宇宙的な統治における天的な行政執行者は、ふさわしい獅子・小羊、勝利を得た贖い主です。

**OL3:**昇天し御座に着いたことにおいて、キリストは地上の諸王の支配者です。キリストが諸王の支配者になることは、彼が地上の支配者たちをはるかに超えていることを意味します。**OL4:**キリストは七つの霊によって、地上の諸王の支配者として、神の行政を執行しています。私たちは認識する必要がありますが、神の七つの霊が御座の前で燃えていることは、諸召会と関係があるだけでなく、諸召会のための世界情勢とも関係があります。

神の定められた御旨は、神の問題をすべて解決することのできるだれかにそれを遂行してもらう必要があります。神が持つ問題は、サタンの反逆と人の墮落でした。獅子として、キリストは反逆したサタンを打ち破られました。小羊として、彼は墮落した人の罪を取り除かれました。キリストは神のためにこれらの問題を解決されたので、神のエコノミーの巻物とその七つの封印を開くのにふさわしいです。

キリストは初めの四つの封印を、啓示録6:1～8で開かれます。これらの封印は、四頭の馬と、競争している四頭の馬の騎手から成っています。これらの騎手は実際の人ではなく、人格化されたものです。二番目の赤い馬の騎手は戦争です。三番目の黒い馬の騎手は飢きんです。四番目の青白い馬の騎手は死です。歴史上の事実によると、一番目の馬、白い馬の騎手は福音の宣べ伝えです。白は清さ、純粋、正しさ、良しとされることを意味します。白い馬とその騎手は、清く、純粋で、正しく、人と神に良しとされる福音の宣べ伝えを象徴します。キリストの昇天の直後、これら四つのもの、すなわち福音、戦争、飢きん、死は、四頭の馬の騎手のように走り出しました。

今日、全世界は主の支配の下にあります。あらゆる王、女王、大統領、国家主席は主の支配下にあります。主は真に元首であり、支配者の長です。世界情勢全体は、彼の支配の下にあるのであって、どの国家の統制の下にもありません。イエス・キリストは今日の宇宙の行政執行者です。神はキリストを支配者とし、彼を元首として高く上げました。彼は地上のすべての諸王の支配者であり、人に対する神のご計画を管理します。彼は神の永遠のご計画を成就するために全宇宙を管理しておられます。

**適用: 在職青年・大学院生編**

若いビジネスパーソンと大学院生は、キリストが神・人として御座に座しており、天的行政執行官であるビジョンを見てください。この執行官は、獅子・小羊、勝利を得た贖い主であり、諸王の支配者です。彼は七倍に強化された霊によって、神の行政を執行しています。

ニュースである世界情勢を見て、驚いたり、不安になったりするだけでなく、主と一つになって、神のエコノミーが地上で遂行されるように、福音の白い馬が加速するように祈ってください。神の地上の動きには、聖徒たちの祈りが必要です。それはちょうど、ダニエルの祈りによって、神は捕囚の時代から宮の再建の時代に転換することができたようにです。召会の祈りの協力がなければ、神のエコノミーは地上で遂行されません。

また、あなたは自分自身が肉の欲である、自己愛、金銭愛、高ぶり、ののしり、親に逆らうこと(霊的親を含む)、感謝しないこと等によって生き、墮落していかないように注意してください。七倍に強化された霊は全地に遣わされており、あなたの心の中を見つめ、内側に隠れた罪を探り、暴露します。例えば、ある人は自分の心の中の汚れ、高ぶりを隠すために、言い訳を言ったり、ごまかすために話題を変えようとしたりします。この時、七倍の霊はあなたを見つめ、探り、暴露します。主があなたを憐れんでくださり、自分の隠れた罪を告白することができますように。そうすれば、七倍の霊はあなたの霊を燃やし、力強く福音の白い馬を加速させることができます。

啓5:6 それには七つの角と七つの目があった。それは全地に遣わされた神の七つの霊である。

**FN「角」:**角は戦いにおける力を象徴します。キリストは贖う小羊ですが、戦うために角を持っておられます。彼は戦う贖い主です。

**FN「目」:**目は観察と探り求めのためです。贖いの小羊としてのキリストは、七つの観察し探り求める目を持っておられます。それは、宇宙で神の裁きを執行し、神の永遠の定められた御旨を成就するためです。…これらの七つの目は、あまねく全地を行き来する、全地に遣わされた神の七つの霊です。

Ⅱ テモテ2:19…また「主の御名を呼ぶ者はみな不義から離れよ」とあります。20 ところが、大きな家には金や銀の器だけでなく、木や土の器もあり、そしてあるものは尊いことに、あるものは卑しいことに用いられます。21 ですから、だれでも自分自身をこれらのものから清めるなら、その人は尊いことに用いられる器となり、聖別され、主人に役立ち、あらゆる良いわざに間に合う者となるのです。22 ただし、あなたは若い時の欲から逃れなさい。そして純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和を追い求めなさい。

祈り:「おお主イエスよ、私は若い時の情欲に警戒しなければなりません。自己愛、金銭愛、高ぶり、ののしり、親に逆らうこと(霊的親を含む)、感謝しないことは私を汚します。これらの汚れたものを持ったままでは主の回復の中で召会生活を続けることは不可能です。七倍の霊が私の心を見つめ、探り、暴露してください。私は暴露された罪を告白します。私を清めてください。七倍の霊によって増強され、みこころのために生きる尊い器にしてください。」